

日頃は、道の学生の活動の上にご理解、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。  
ございます。

私は春の学生おぢばがえり(以下、春学)をきっかけに学生会に繋がりました。そして、たくさん仲間との出会いを通して、お道を信仰することに自信を持つことができ、たくさんの方々にお道の教えを伝えたいと思うようになりました。しかし、今年は新型コロナウイルスという大きな節を見せていただき、思うように活動できない日々が続きました。そのため、悩むことも多くありましたが、をやの思召を思案する中に、当たり前前のおかげがたさを学ばせていただきました。だからこそ、コロナの状況の中でもできる春学を何とか開催できないものかと、みんなでも何度も相談を重ねてきました。

そして、来春の「立教百八十四年 春の学生おぢばがえり」は、「道の学生おぢばがえり推進期間」と「道の学生オンラインの集い」の二本柱で開催させていただくことになりました。今回の春学は例年とは大きく異なりますが、どんな状況の中でもオンラインの力によって世界中で繋がるのが可能になります。一人でも多くの道につながる学生と共におぢばに心を繋ぎ、おぢばがえりの有り難さを感じ、この節に込められたをやの思いを思案する機会にしたいと考えています。そして、親神様、教祖にお喜びいただけるよう、共に次代を担うようばくに成人することをお誓い申し上げたいと思います。

状況が一転二転する日々が続きますが、感染予防をしっかりと講じていきますので、教会長様におかれましては、貴教会に繋がる学生やお近くに住む学生に春学へ参加するようお声掛けいただきたいと思います。学生の活動にご支援、ご協力下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

立教百八十三年十二月吉日

春の学生おぢばがえり実行委員長

前川 知子

教会長各位